



読書参観ありがとうございました

6月24日に読書参観を行いました。多くの保護者の皆様、地域の皆様に参観していただきましてありがとうございました。

読書参観では、朝読書の様子を見ていただきました。この日は、わくわく(教職員による読み聞かせ)の日でした。どんな本を読んでもくれるのか・・・と、朝から楽しみにしている子どもたちがいました。低学年も高学年も本の世界に浸りこんでいる様子がありました。自分で本を読むこともいいですが、たまには誰かに読んでもらうのもいいと感じます。今年度は、月に1回、担任以外の教職員や学校運営協議会の会長さんによる読み聞かせ「きらきらタイム」も新しく企画しています。読書から始まる朝は、とてもしっとりとそして心穏やかな時間が流れています。

午後の参観日では、1年生はセカンドブックの手渡し会を行いました。セカンドブックは、市内のすべての小学校1年生に本を贈る活動です。30冊の本の中から自分で選んだ1冊の本をプレゼンターから一人ひとりが渡してもらいました。紙袋に入ったセカンドブックを手にした子どもたちの嬉しそうな表情がとても印象的でした。その後、保護者のひざに入り込んで親子で本を読みました。毎年、この姿に感動があります。本は、人を結び付ける力をもっています。そして、本を読むことで自分の心を豊かにすることができます。毎月、第3週末は家族読書の日です。忙しい毎日だとは思いますが、たった10分でも構いません。ぜひ、親子で本を読む、そんな時間をつくっていただけるとありがたいです。また、セカンドブックの手渡し会では、校長が「はじめてのおつかい」という大型絵本の読み聞かせをさせていただきました。最後まで聞いてくれていた1年生がいてうれしかったです。ありがとうございました。

2年生以上のクラスでは、本を使った授業を行いました。今年度の米沢小学校で大切にしていることの1つに「読書・図書館教育(縄文のビーナスプラン②と言っています)」があります。学校では、「月に1回は、図書館で(または教室で)本を使った授業をする」ことを合言葉にして取り組んでいます。今年度、4学年では早い時期から読書センターの名取元子先生を講師にお迎えしてミニ調べる学習を学んでいます。今回の授業でも、ミニ調べる学習に取り組んでいる姿を参観していただきました。「どうしてかな」という自分の中で湧いてきた「?(ハテナ)」について本を使って調べていきます。実は、4月に、職員もミニ調べる学習の研修会を行ったのですが、実際にやってみると本当に楽しくて夢中になりました。ぜひ、今年の夏休みには、調べる学習に挑戦してほしいと思います。調べる学習に取り組むことで、「読む力」「必要な情報を見つける力」「まとめる力」「構成する力」などたくさんの力をつけることができます。それらは、教科学習の根っこにもなるものです。「たいへんそう・・・」とってしまうのではなく、ぜひ、やってみてください。そしたら、調べる学習の楽しさが分かります。中には、最初、お子さんのお手伝いをしていたのにいつの間にかお家の方の方が熱中していたという話も聞いたことがあります。困ったことなどありましたら、相談を受け付けますのでまずはやってみていただければありがたいです。



2年生以上の授業の様子



校長講話

6月22日に校長講話を行いました。今回の校長講話は、自分を大事に・友だち(まわりの人)を大事にしようというテーマでした。1学期も残すところ三分の一となっています。校長講話の前半では、これまでの学校生活を振り返りました。悪口を言ったり、仲間外しをしたり、手を出してしまったり、落書きをしてしまったり…などは、人を傷つけることになるから気をつけていこうと伝えました。また、勝手に人の写真や家の写真を撮ることも気を付けようという話をする中で、先生たちはおうちの方に許可をもらってお便りなどに写真の掲載をしていることも話しました。いつでも何か心配なことがあれば、近くの大人に相談してほしいことも伝えました。

校長講話の後半には、心や言葉を育てるには、「読書」が大事ということを話しました。本は、心と言葉を育てます。普段使っている言葉は、どうでしょうか。校長講話の中で、サトウハチローさんの詩を紹介しました。その中に、「美しい言葉は、相手に気持ちよくつたわる ひびきのよい言葉は、相手の気持ちをなごやかにする」というところがあります。テレビやネットの影響でしょうか。意味を知らずに、言っていることがあります。言葉は、本当に大切だと思います。つつい乱暴な言葉を使うことがかっこいいと思ってしまう子どももいるかもしれません。でも、自分の口から発せられた言葉は、人を温かくする言葉にもなります。一方で、人を傷つける言葉にもなります。そんな視点を持ちながら、一步立ち止まって自分を見つめ直す時間にしました。また、私たち教職員は、安心安全な学校づくりのため、継続的に非違行為防止研修を

地域回覧

6月29日発行のため内容が過ぎてしまっているものがありますがご了承ください。

行っています。交通法規違反やセクハラ、体罰、盗撮など様々なニュースが飛び交う日々ですが、本校からそういった非違行為を出さないことをいつも皆で確認し合い、研修を重ねています。子どもたちと、一緒に学んだり、遊んだりする楽しい日が連続するよう今後も非違行為防止に努めていきたいと思います。

お子さんのことで何か心配なことがございましたら、遠慮なくお知らせください。

相談窓口は、「保健室」「職員室」「校長室」です。学級担任に直接話していただいても構いません。



防犯訓練を行いました

茅野警察署の小口さんを講師に、防犯訓練を行いました。今年は、5年1組に不審者が侵入したという設定で行いました。不審者は小口さんをお願いをしました。5年1組の子どもたちは不審者が入ってきたタイミングで、担任の指示に従って自分たちで避難をしました。学校では、不審者が入ったことを知らせる言葉があります。それを放送で伝えることで、他の学年の子どもたちも静かに避難することができました。そして、何人かの職員が放送や指示を受けて不審者をとり押さえようと駆け付けました。

小口さんからは、「いかのおすし」の話をお聞きしました。いざという時は、怖さで声が出なくなるかもしれません。防犯ブザーを使ったり、とにかくその場から立ち去ったりすることが大切だと思います。



また、最近、ニュース等で火事のことが話題となっています。ラジカセやオルガン、扇風機などのコンセントを入れっぱなしにしている埃などが付いているととても危険だと思います。安心安全な学校づくりのために、校内を点検したり職員で気を付けることを確認したりしました。

【交通事故に注意】

交通安全教室を6月はじめに実施しました。命は1つです。自分の命を守るために、家から一歩でたらキケンが沢山ある・・・というような意識をもって、どんな時でも気をつけて登下校してほしいと思います。何かあってからでは遅いです。学校でも先週に学級ごとに指導をしましたが、ご家庭でもう一度確認をお願いします。

- ①黄色い旗を持って登下校してください。場所によっては、児童がいることが運転者には分からない場所があります。黄色い旗はカバンに入れておらずに、手で持ちましょう。
- ②よく見てから道路を渡りましょう。車が来ているのに、見ないで渡ってしまうことがあります。
- ③歩行者用の線からはみ出して歩いたり、縁石に乗ったりするのはやめましょう。
- ④自転車に乗る時は「ヘルメット」をかぶりましょう。

